

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

山都町人権を考える町民の集い

7月26日(火)、山都町矢部保健福祉センター千寿苑において「山都町人権を考える町民の集い」が開催されました。

今回の集いには、NPO法人イコールネット仙台代表理事である宗片恵美子さんをお迎えし、「今だからできること」女性の権利と防災を考える」と題した講演をしていただきました。

講演では、宗片さんが、東日本大震災で避難所や仮設住宅を訪問し取り組まれた「洗濯代行ボランティア」「被災女性のための語り合いサロン」や現在取り組まれている「女性の防災ボランティア研修(養成講座)」等、男女共同参画社会の実現に向け幅広く取り組まれている活動内容についてお話ししていただきました。

参加者は、防災における女性の視点の必要性や非常事態である災害を



宗片恵美子さん

みんなで乗り越えていくためには人権が重要であることについて再確認されました。

《集会に関するアンケート一部抜粋》

- 誰かに頼るのではなく地域力の大切さが大事だと痛感しました。経験からくる疑問等をよく検討し実践されていると感じました。
- 災害時に女性の活躍する場はたくさんあると思うので宗片さんのような頼れるリーダーが地域にいればとても動きやすいと思います。まず地域でそういったリーダーを育て、地域づくりをして行くべきだと思います。町でもこれまで以上に具体的なマニュアルづくりを推進していただきたいです。
- 具体例を基に女性からの視点で語られ、なるほどと思うことが多かった。「人材の循環」次の世代へとつなぐところまで考えているのがすばらしい。女性だからできることを大切にしていきたいと思う。男だから女だからではなく、男性的よさや女性的よさを尊重していきたい。
- 震災・大雨の被害など今年はいろいろあり、この講演を聴いてとても学ぶことがありました。共感できる部分も多く有り、今後防災について改めて考えていかなければならないと思いました。災害時こそ人権、本当にそうだなと思いました。
- 男女共同参画の視点からみる防災等、経験を言葉にするサロン活動、地域に住む人々への支援活動、事例を挙げられわかりやすく話され大変学びの多い時間でした。ありがとうございました。
- 防災の意思決定の場に女性が参画することが大切だと思います。非常時だからといって人権が侵害されてもよいというわけではないというのも強く共感しました。また行政任せにしない。行政には限界があることもよくわかりました。人権を守るのは自らの力です。ということだと思います。
- 防災計画に女性の参画、議論に関わる事の大切さはわかった。女性の意識が高まればすばらしいと思う。
- 熊本地震、豪雨被害の後だけに大変勉強になりました。
- 防災、災害復興対策に女性の視点で取り組まれた事に対して感銘を受けました。今後講演の内容を活かして取り組んでいくべきだと思います。ありがとうございました。

書道

暖風庵波多野守

美枝書

和光教室書道部の岩下三工子さん(新小)作

季節のうた

馬見原酔山会

山の日や阿蘇祖母久住ありがとう
とさな子の犬の字くの字夏蒲団
もろもろの行事終りぬつくつくし

やまなみの会「山脈」

夏草ののび放題の余震かな
夏薊川のほとりを彩りて
ひらひらと宙に漂ふ竹落葉
百歳を越えたら伯母が涙する自分の苦勞話しながら
慣れるとは恐ろしきものいつかに小さき揺れには驚きもせず
錆つきし脳のアンテナ研ぎ澄まし春の兆しと確と捕らえむ

通潤句会

武蔵忌や余震の続く肥後の国
胸の傷診られています蝉時雨
み仏の地震に傾ぎしまま梅雨

清和短歌会

この病癒えぬと知りてあきらめの心静もろ一年過ぎて
風もなき朝にゆれてらつたがずら伝を求めて空を探りし
朝もぎと走り書き入れ相包のトウモロコシを幼(送ら)

交通標語

赤信号 ながらスマホで 気が付かず
坂本 祐吾 (矢部高校)
失なつた ひとつの命は 戻らない
高崎 恭汰 (矢部高校)

山都町の人口

[平成 28 年 8 月 31 日現在]

男	7,652人 (-21)
女	8,267人 (-11)
計	15,919人 (-32)
世帯	6,649戸 (-2)

- ※ () は前月比
- ※最高齢は 107 歳 [女性 1 人]
- ※平成 28 年 8 月の出生者数 6 人
- ※平成 28 年 8 月の死亡者数 17 人

前号の訂正とお詫び

8月10日発行第137号の広報やまとにおいて誤りがありました。関係各位には大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

- 私一枚
(誤) 撮影場所: 下川井野 (唐笠松)
- (正) 撮影場所: 上川井野 (唐笠松)

編集後記

今月号は山都の三大祭のスタートでもある火伏地蔵祭が掲載されています。たくさん写真を撮らせていただき、ありがとうございました。9・10月号と大きく山都の三大祭を掲載しますので、たくさんの方に見ていただくために、頑張ります。(椎木)

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶
ルポン

☎72-1054

(営)9:30~17:30 定休日:毎週水曜日、年末年始
〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市158



『山都町写真コンテスト』

出展者: 山の都創造課
期 間: 平成28年9月1日(木)
~9月30日(金) 10時まで

山都町の四季を切り取った写真で、昨年1月から12月の期間中に撮影された64名、257点の中から入賞・入選しました28点を展示します。カメラマンの息遣いが聞こえてきそうな写真を多くの方々に見ていただきたいと思います。